

教養 憩い レクリエーションの場

旭市第二市民会館



公民館の取組概要・経過

施設の当初は、「働く婦人の家」として働く婦人及び勤労者家庭の主婦の教養の向上及び福祉の増進を目的に設置。その後、平成25年より社会教育施設となり「旭第二市民会館」に名称を改め、市民の福利増進及び教育文化の向上を図り、産業の発展及び市勢の振興に寄与する目的として設置変更した。

「働く婦人の家」としてスタートしていることから、市内の他の公民館等と比較し女性利用者の割合が多く、継続し利用いただけるよう講座を企画し開催している。

市主催講座については、年間を通してのものと、前期、後期に開催するもの、主に季節の行事に合わせた単発講座を開催している（単発講座の例 ゆかたの着付け、お正月料理、お正月生け花等）。

取組による成果や効果、大切にしていること

- ・市主催講座の開催時期を工夫することにより受講生の応募も多く28講座（令和元年度 長期・前期・後期講座数20、単発講座8）を継続して開催している。
- ・市主催の単発講座は季節感を重視するとともに、主に女性を対象とした内容であることから、女性の受講者の比率が多い。
- # 市民の福利増進及び教育文化の向上を図り、産業の発展及び市勢の振興に寄与すること。

都道府県名	千葉県	公民館対象人口	64989人	インターネット接続環境	有
市区町村名	旭市	建物設置年月日	昭和55年3月31日	来館者利用可能PC台数	0台
運営主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市町村教育委員会 <input type="checkbox"/> 指定管理者 () <input type="checkbox"/> その他 ()				
来館者数	<input checked="" type="checkbox"/> 学級・講座 2882人 <input type="checkbox"/> その他 0人 ()	<input checked="" type="checkbox"/> 貸館、サークル活動 8604人 <input type="checkbox"/> 講演会、展示会等 0人	計 11486人		
職員数	<input checked="" type="checkbox"/> 専任 2人 <input type="checkbox"/> ボランティア協力者 0人	<input type="checkbox"/> 兼任 0人 <input type="checkbox"/> 非常勤 0人	計 2人		
予算	<input checked="" type="checkbox"/> 市区町村予算 <input type="checkbox"/> 委託金 <input type="checkbox"/> 自治組織等予算 <input type="checkbox"/> 寄付等 <input type="checkbox"/> その他 ()				
公民館運営審議会	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> その他 ()				
公民館が実施している、もしくは、関わっている取組・事業の分類	<input type="checkbox"/> 子どもの体験活動 <input type="checkbox"/> 子ども食堂 <input type="checkbox"/> 地域学校協働活動 <input type="checkbox"/> コミュニティ・スクール <input type="checkbox"/> 若者のまちづくり参画 <input type="checkbox"/> 自主夜間中学 <input type="checkbox"/> 障害者の学び支援 <input type="checkbox"/> 日本語を母語としない住民の学び支援 <input checked="" type="checkbox"/> 健康づくり <input checked="" type="checkbox"/> 高齢者の学び支援 <input type="checkbox"/> 子育て支援 <input type="checkbox"/> 家庭教育支援 <input type="checkbox"/> 防災 <input type="checkbox"/> 地域資源を活用したまちづくり <input type="checkbox"/> ボランティア養成 <input type="checkbox"/> SNS等オンライン活用 <input type="checkbox"/> その他 ()				
施設の特徴、魅力	<input checked="" type="checkbox"/> 複合施設 (<input type="checkbox"/> 図書館 <input type="checkbox"/> 学校 <input type="checkbox"/> 生涯学習センター) <input checked="" type="checkbox"/> その他 (旭市保健センター) <input type="checkbox"/> 自由記述 ()				
各種事業等で連携・協働している団体等(団体名記述)	<input type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> 高校 <input type="checkbox"/> 小中学校 <input type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 各種団体 <input type="checkbox"/> 行政機関 <input type="checkbox"/> その他 ()				

旭第二市民会館

OPEN 8 : 30 ~ 17 : 00

TEL 0479-63-8755

HP

SNS

HP等のQRコード(なければ削除)

SNS等のQRコード(なければ削除)



特に力を入れていることや特徴的な取組は何ですか？背景や実施上のポイントなど合わせて教えてください。

施設の当初は、「働く婦人の家」として働く婦人及び勤労者家庭の主婦の教養の向上及び福祉の増進を目的に設置しており、その後、平成25年より所管が教育委員会となり、「旭第二市民会館」として、市民の福利増進及び教育文化の向上を図り、産業の発展及び市勢の振興に寄与する目的の社会教育施設として設置変更した。「働く婦人の家」において働く婦人等を対象とした講座の開催や貸館を行っており、「旭第二市民会館」に変更ののちも、利用者に施設を利用いただけるよう、講座の内容を継続した形で実施し、市内の他の公民館等と比較し女性利用者の割合が多くなっている。なお「働く婦人の家」の開館は月曜から土曜日であったが、「第二市民会館」変更以降は、火曜から日曜日となり、日曜日の利用が可能となっている。市主催講座については、年間を通してのものと、前期、後期に開催するもの、主に季節の行事に合わせた単発講座を開催している（単発講座の例 ゆかたの着付け、お正月料理、お正月生け花等）。

第二市民会館「正月向け講座」受講生募集

正月向け講座の受講生を募集します。
日本のお正月を楽しみましょう！

和紙人形の干支作り

日時／12月11日(水) 午後1時30分～3時30分
定員／15人(一般成人)
費用／1,000円(材料費)

お正月料理

日時／12月11日(水)
定員／15人(一般成人)
費用／1,000円(材料費)



お正月用生け花

日時／12月26日(木) 午後6時30分～8時30分
定員／15人(一般成人)
費用／2,000円(材料費)

＜共通事項＞
●材料費を添
●申込み順に
●場所・申込

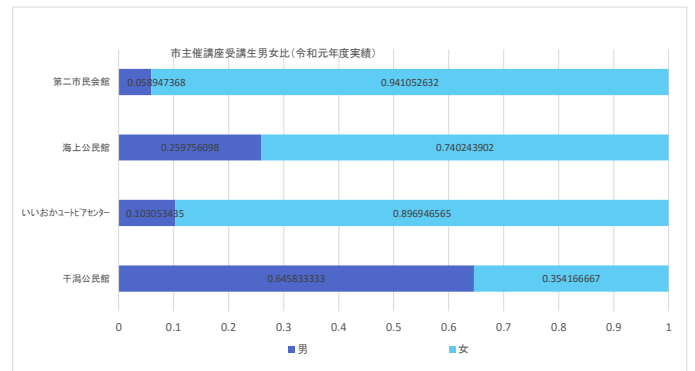
公民館としての様々な取組によって得られた、成果や効果にはどのようなものがありますか。（できれば箇条書きで）

特徴的な取組による成果・効果

- ・市主催講座の開催時期を工夫することにより受講生の応募も多く20講座を開催
- ・市主催の単発講座は季節感を重視し、主に女性を対象としていることから、女性の受講者の比率が多い。

これまでの取組全体による成果・効果

- ・市内の他の公民館等と比較し女性利用者の割合が多い。
- ・これまでの実績から多くの受講生が集まり、市主催講座（令和元年度 長期、前期、後期講座数20、単発講座8）を継続して開催できている。



取組の改善・検証を行う仕組みとその方法について教えてください。

- ・次年度開催講座の企画会議を開催。市主催講座の応募状況により、応募者数が少なければ講座の内容を見直す、または中止（ただし講師の希望により実施の場合あり）し別講座の企画を行っている。
- ・公民館運営審議会を年2回開催し実績報告及び次年度計画について審議会に諮っている。

新たに、また、継続して取組を行う上で、苦労した(している)こと、どう乗り越えたか(ようとしてるか)を教えてください。

- ・市主催講座の応募の際に申し込みが少ない場合に、すぐに中止するのではなく講師に開催の希望の有無を確認したうえで判断している。少人数でも、講座受講を希望されている市民がいれば対応するようにしている。

公民館として大切にしていること、大切にしている考えなどを教えてください。（キーワードは赤字）

- ・市民の福利増進及び教育文化の向上を図り、産業の発展及び市勢の振興に寄与すること。



最後に、これから公民館をどのようにしていきたいと考えていますか。次の仕掛けやビジョンについてもぜひ教えてください。

これまでの実績を活かし、引き続き多くの市民にご利用いただきたい。また、本施設は建築後40年経過しており、トイレの数が少ない、空調の無い部屋があることや、老朽化により利用しやすい施設ではないため、市民により安全で快適にご利用いただけるよう、施設の改修方法について検討している。

